

教科	商業	科目	コンピュータ会計	単位数	小学科・学年	教科書
				2単位	地域ビジネス科 (アカウンティングコース)・2年	図解で分かるエクセルデータ分析がみるみる分かる本 (秀和システム)
副教材	なし					
学習目標	企業が公表する有価証券報告書を用いて、実践的・体験的な学習活動を行うことなどとおして、会計情報の提供と活用に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。また、会計情報を活用して合理的に業務を行う方法およびソフトウェアを活用して会計処理及び分析を行う能力を育成することを目指す。					

評価の規準・観点			
関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
課題設定・課題解決における意義や役割について関心を持ち意欲的に取り組んでいるか。また、進んでソフトウェアを活用する態度を身に付けている。	会計全般における基礎的・基本的な知識と技術を活用して、適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けている。	ExcelやPowerPoint等のソフトウェアを利用する上で必要な技能や、オフィス実務と技術の成果を利用し、適切に表現できる。	課題解決における会計の基礎的・基本的な知識が身に付いているか。また、会計情報を有効に活用するための各種分析(財務諸表、企業経営、統計分析)及び税金の手続きの重要性について理解している。
<ul style="list-style-type: none"> 宿題・授業中の課題等の提出状況 授業における態度・意欲 	<ul style="list-style-type: none"> 小テスト・確認テスト 問題集 	<ul style="list-style-type: none"> 授業における態度・意欲 確認テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト・確認テスト
評価の方法	授業における態度、意欲、出欠状況、課題の提出、確認テスト、定期考査等を上記の4観点に基づいて総合的に評価する。		

学習の内容 (特色を含む)			
月		月	
4	1. 企業活動と会計処理 (1) 企業の経営活動と経理と財務	9	6. 企業価値の測定と評価 (1) 企業価値の意味
5	(2) 経営情報の活用と財務諸表分析の基礎 ケースメソッド	10	(2) 株値の判断材料 (3) フリー・キャッシュフローと現在価値
6	2. Excelを用いたデータ分析の基礎 (1) Excelの基本的な操作の確認 (2) データ分析の基礎 (3) 相関関係と因果関係	11	7. 企業分析演習 (1) 企業選別と分析方法につて (2) グループワーク 第2期考査
	3. Excelを用いた会計情報の活用 (1) 会計情報のビジュアル化 (2) 会計情報の分析 (3) 財務諸表分析演習 第1期考査	12	8. プレゼンテーションの実践 (1) 分析報告(グループ学習)の実践
7	4. 予測シミュレーションの基礎 (1) 回帰分析 (2) 重回帰分析 (3) 会計データの活用	1	9. 税金に関する業務と会計処理 (1) 税金に関する基礎知識と会計処理 (2) 消費税の仕組み 第3期考査
9	5. テキスト情報の分析と影響度分析 (1) ダミー変数を用いた重回帰分析 (2) Excelを用いた影響度分析	2	1年間の学習のまとめ

担当者からのメッセージ及び特色	
1 授業	簿記で学習したことを、より専門的な会計の学習へ興味を持って意欲的に取り組んでもらう願いを込めて授業を行います。ケースメソッドを取り入れた主体的な学習やタブレットを使って会計情報をExcelを用いて分析する学習に取り組みます。
2 家庭では	学習内容がより専門的になります。復習のために、宿題は必ず行う習慣をつけてください。
3 その他	タブレットを毎時間使用します。